

東北情報通信懇談会

東北情報通信懇談会は、地域の特性に応じた情報通信の普及促進、情報通信の発展を図るため、東北地方の産・学・官の各界が結集して、「東北ニューメディア懇談会」の名称で昭和61年2月に設立されました。

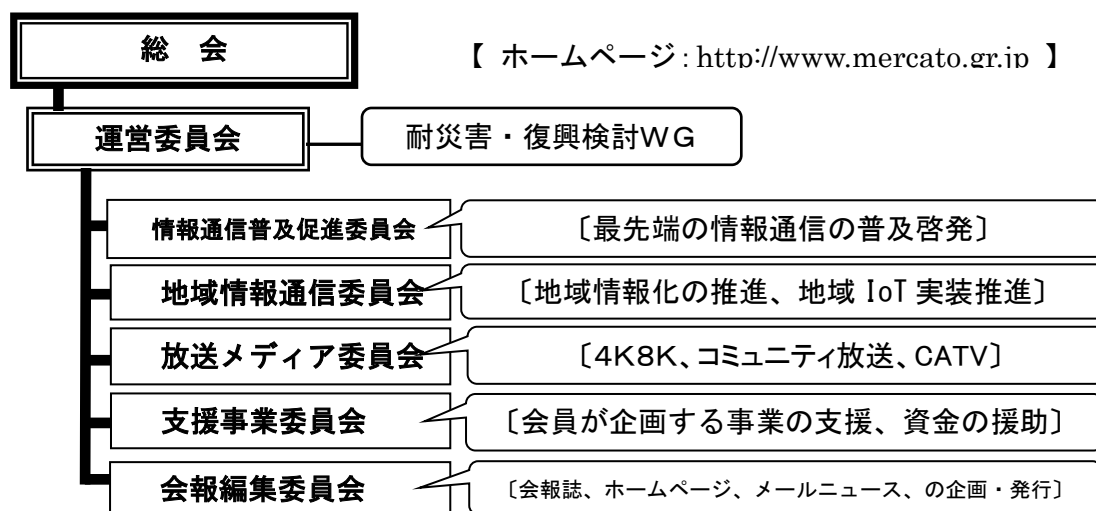
平成7年5月の通常総会において名称を「東北情報通信懇談会」に変更するとともに、情報通信社会に対応した運営組織に改編して運営し、今年で設立32年目を迎えます。平成30年4月1日現在の会員数は190会員となっています。

1 事業内容

会員の協力のもと、講演会・セミナー・シンポジウム等の企画・開催、高度情報通信社会に向けての課題の調査研究、情報の収集・提供等に対し、幅広い活動を行っています。平成24年12月からは「耐災害・復興検討WG」を設置し、東日本大震災による被災地の復興に向けた情報化計画の策定を支援しています。

2 運営体制

本会の組織は以下のように、多彩な事業を様々な方面から活動できる体制をとっています。



3 役員（平成29年度）

会 長	鎌 田 宏	東北六県商工会議所連合会 会長
副 会 長	藤 崎 三郎助	一般社団法人東北経済連合会 副会長
副 会 長	一 力 雅 彦	株式会社河北新報社 代表取締役社長
運営委員長	根 元 義 章	国立研究開発法人情報通信研究機構 耐災害ICT研究センター 統括特別研究員
監 事	大 江 修	一般社団法人東北経済連合会 専務理事
監 事	藤 原 道 朗	株式会社NTTドコモ 東北支社長